

| 骨子・構成案                                       |                       |                                              | 担当             |
|----------------------------------------------|-----------------------|----------------------------------------------|----------------|
| 大                                            | 中                     | 小                                            |                |
| はじめに                                         |                       |                                              | 松本委員長          |
| 審議の経過                                        |                       |                                              | 事務局            |
| 1 仙台市における現状                                  | 1（１）こどもの学びの場          |                                              | 事務局            |
|                                              | 1（２）こどもの居場所とそこでの学び    |                                              |                |
|                                              | 1（３）外国にルーツを持つこどもたちの現状 |                                              |                |
|                                              | 1（４）まとめ               |                                              | 松本委員長          |
| 2 こどもの学ぶ喜びと居場所（総論）<br><br>（総論・共通事項 ※提言の骨子含む） | 2（１）学び                | ①「こども一人ひとりに合う学び」の意味を問いながら、社会教育の環境を整備すること【地域】 | 松本委員長<br>朴副委員長 |
|                                              |                       | ②社会教育の強みを活かして、こどもがワクワクする学びを支援すること【地域】        |                |
|                                              |                       | ③多様な背景を持つこどもが安心して学べる環境を整えること【外国】             |                |
|                                              | 2（２）居場所               | ①こどもが背景や場所を問わずに「そのままの自分」でいられる場を整備すること【地域】    |                |
|                                              |                       | ②こどもだけではなく大人の居場所も合わせて整備すること【地域】              |                |
|                                              |                       | ③社会教育との連携をととして学校を安心できる居場所として活かすこと【外国】        |                |
|                                              |                       | ④外国にルーツをもつこどもが利用しやすい社会教育施設を整備すること【外国】        |                |
|                                              | 2（３）人材育成              | ①連携や循環による人材育成を推進すること【地域】                     |                |
|                                              |                       | ②市民を学校支援のキーパーソンとして育成し活用すること【外国】              |                |
|                                              |                       | ③次世代の支援者を育成し支援体制を持続させること【外国】                 |                |
|                                              | 2（４）行政の支援             | ①こどもをとりまく社会教育の活性化には、行政による経済的支援が必要【地域】        |                |
|                                              |                       | ②こどもの学ぶ喜びと居場所には、場所に関わる支援が必要【地域】              |                |
|                                              |                       | ③学校・NPO・ボランティアと連携し、人材育成と連携体制の充実を図ること【外国】     |                |
| 3 地域におけるこどもの学びと居場所                           | 3（１）はじめに              | 各論の概要                                        | 内藤委員           |
| （各論１）                                        | 3（２）学び                | ①こどもの学び                                      | 阿部委員           |
|                                              |                       | ②大人の学び（こどもを取り巻く大人）                           | 安藤委員           |
|                                              | 3（３）居場所のあり方           | ①こどもの居場所のあり方                                 | 高橋美和委員         |
|                                              |                       | ②大人の居場所のあり方                                  | 松本委員長          |
|                                              | 3（４）キーパーソン（人とのつながり）   | ①支援者の思い                                      | 中山委員・沼里委員      |
|                                              |                       | ②後継者育成、人材確保の支援等                              |                |
|                                              | 3（５）行政の支援             | ①経済的支援                                       | 内藤委員           |
|                                              |                       | ②場所の提供                                       |                |
|                                              |                       | ③人への支援                                       |                |
|                                              | 3（６）小括                |                                              | 松本委員長          |
| 4 外国にルーツを持つこどもの学びと居場所                        | 4（１）はじめに              | 調査先の概要                                       | 泉山委員           |
| （各論２）                                        | 4（２）学び                | ①こどもにとっての学び                                  | 高橋由臣委員・齋藤委員    |
|                                              |                       | ②こどもの学びを支える保護者への支援と彼らの学び                     |                |
|                                              | 4（３）居場所               | ①外国にルーツを持つ人にとって、居場所とは何か                      | 齋藤委員           |
|                                              |                       | ②学校における居場所                                   | 高橋由臣委員         |
|                                              |                       | ③社会教育における居場所                                 | 朴副委員長          |
|                                              | 4（４）キーパーソン（人とのつながり）   | ①地域人材とのつながりによるこどもと保護者の学び                     | 若生委員           |
|                                              |                       | ②外国にルーツを持つこどもがどのように成長することを期待するか              | 朴副委員長          |
|                                              | 4（５）行政の支援             | ①居場所づくりにあたって期待される取り組み                        | 泉山委員           |
|                                              | 4（６）小括                |                                              | 泉山委員           |
| おわりに                                         |                       |                                              | 朴副委員長          |